

XTOOL | P2

クイックスタートガイド



カタログ

内容物一覧.....	1
箱を開けてすべての部品を取り出します.....	2
xTool P 2 について.....	4
準備.....	5
xTool P2 を使用する.....	11

内容物一覧



xTool P2



電源ケーブル



USB ケーブル
(Type-C)



排煙パイプ



冷却剤



漏斗



バスウッド 3 mm



段ボール紙 3.5
mm



透明アクリル



ドライバー



六角キー



クイックスタート
ガイド



手順



ねじ M3*6
(予備品)



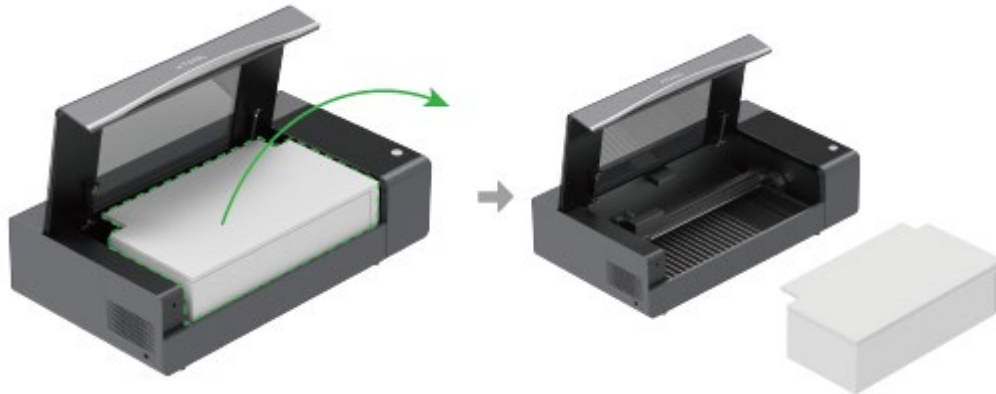
ねじ M3*22 (予備
品)



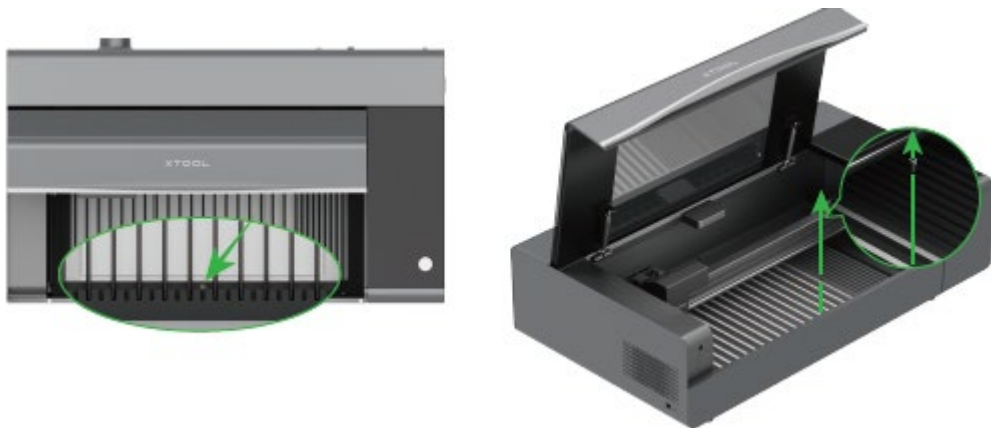
材料クランプ

箱を開けてすべての部品を取り出します

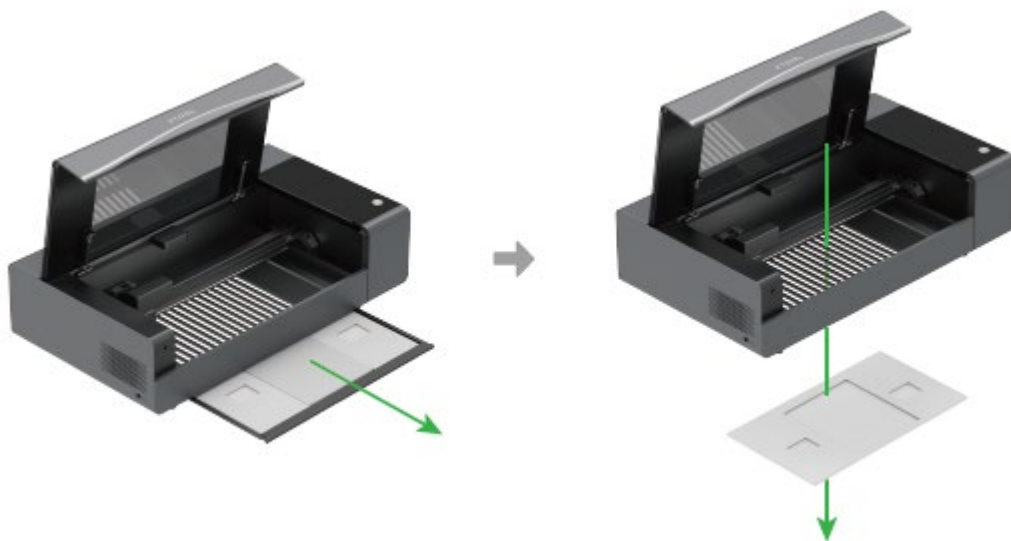
1. 蓋を開けてすべての部品を取り出します

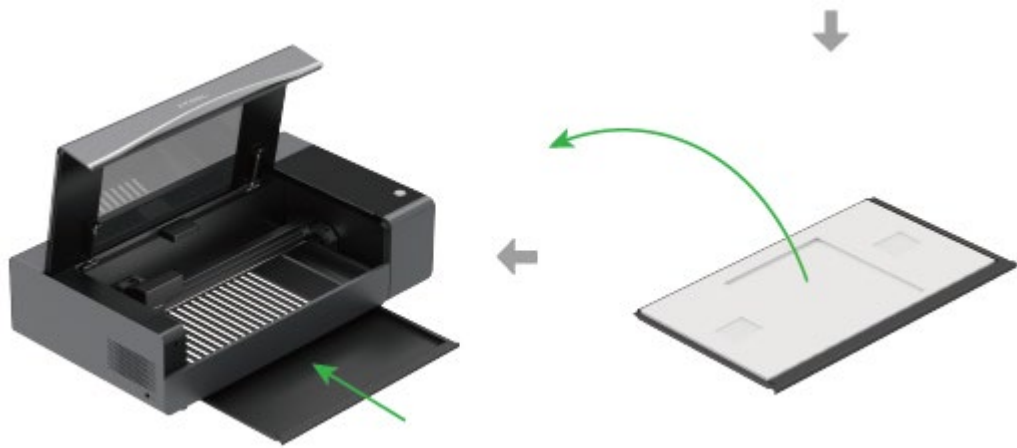


2. 底板を固定しているネジを緩めます

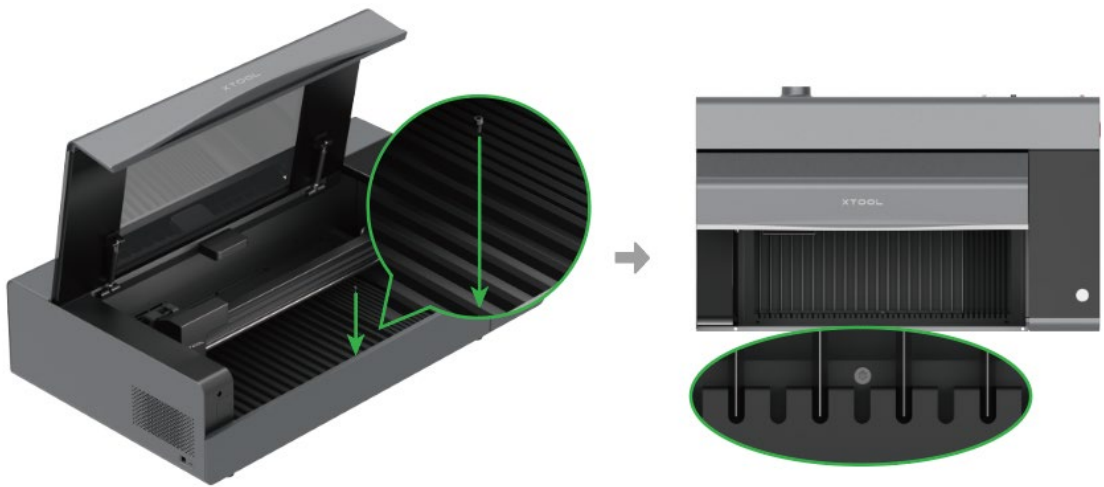


3. 発泡板およびアクリルシートを取り、底板がデバイスに戻ります

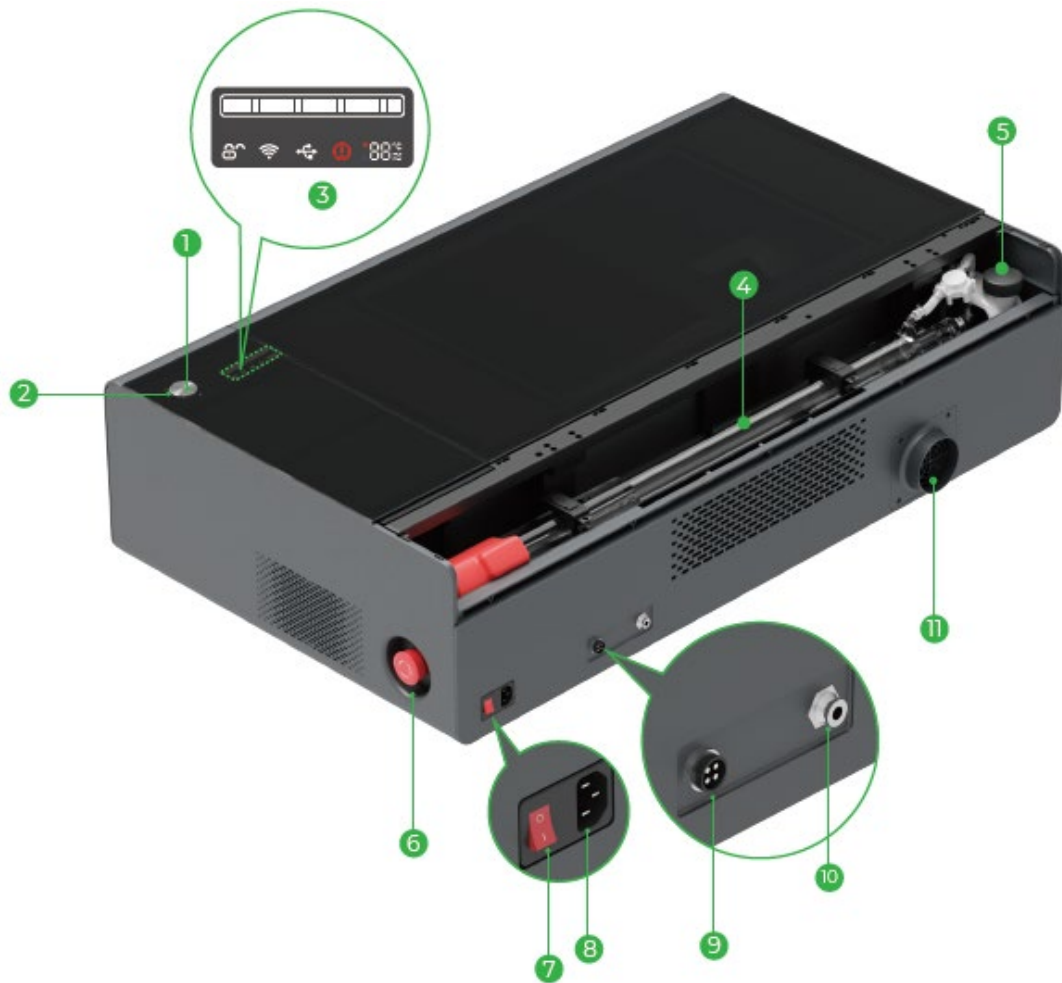




4. 底板を固定するネジを締める



xTool P 2 について



1. ボタン
2. 環状インジケータ
3. 状態表示画面
4. レーザーチューブ
5. 水タンク
6. 非常停止ボタン
7. 電源ボタン
8. 電源ポート
9. 火災安全セットポート
10. チューブフィッティング
11. スモークアウトレット



12. 遠景カメラ

13. クローズビューカメラ

14. レーザーモジュール

15. 拡張ポート

16. ネットワークポート

17. USBポート (Type-C)

18. スラット

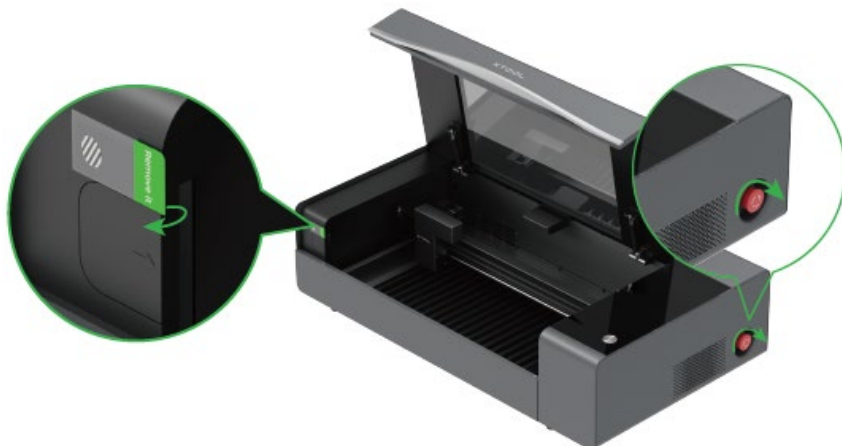
19. 底板

準備

1. デバイスのケーシングを確認してください。ひどく損傷がある場合は、デバイスを使用せず、xTool アフターサービスに連絡してください。



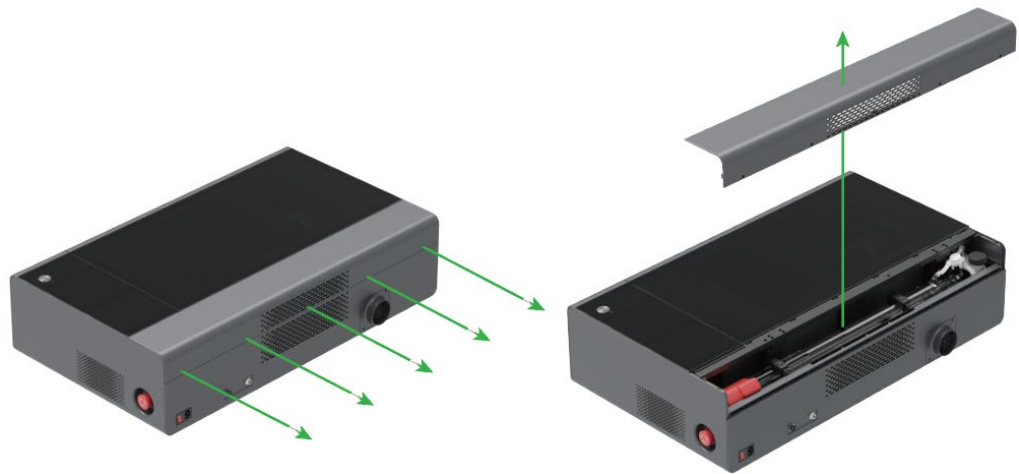
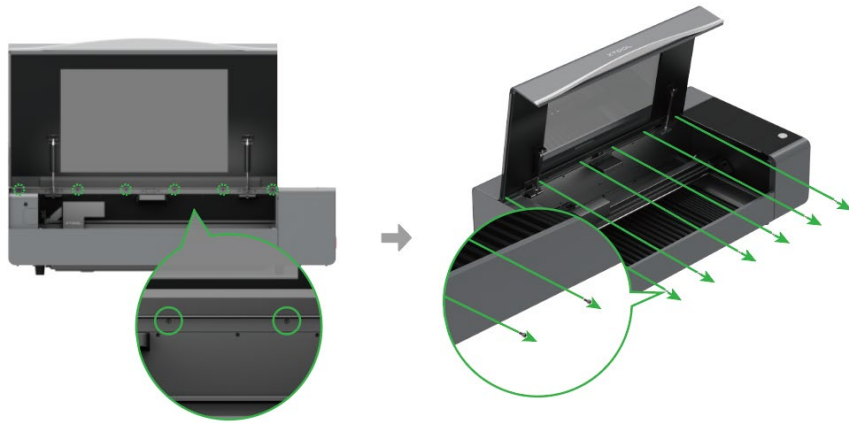
2. 蓋のロック防止シールを外し、非常停止ボタンを回して復帰させます。



3. レーザーモジュールを手動で動かして、正しく動作できるかどうかを確認します。できない場合は、デバイスを使用せず、xTool アフターサービスに連絡してください。



4. レーザーチューブをチェックして下さい。ひび割れまたは傷がある場合、デバイスを使用せず、xTool アフターサービスに連絡してください。
(1) リアカバーを固定しているネジを緩めて取り外します



(2) レーザーチューブにひびや損傷がないか確認します



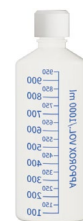
5. 水タンクを冷却剤で満たす




精製水を測定するには、測定用ガラスを用意する必要があります。



自宅で測定ガラスが見つからない場合は、冷却剤を別の容器に保管し、冷却剤のボトルを使用して精製水を測定することができます。



	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷却剤を直接水槽に入れしないでください。まず、お住まいの地域の年間最低気温に応じて使用する冷却剤の量を決定してください。 ● 冷却剤を準備するために精製水を使用することを確認してください。水道水には不純物や漂白剤が含まれており、気泡が多すぎてレーザーチューブの動作に影響を与え、レーザーチューブを損傷することさえあります。 ● 水タンクを2回満たす必要があります。推奨量の冷却剤を使用し、オーバーフローを避けて、水タンクを満たす手順に厳密に従ってください。
---	--

(1) 使用する冷却剤と精製水の量を決定します

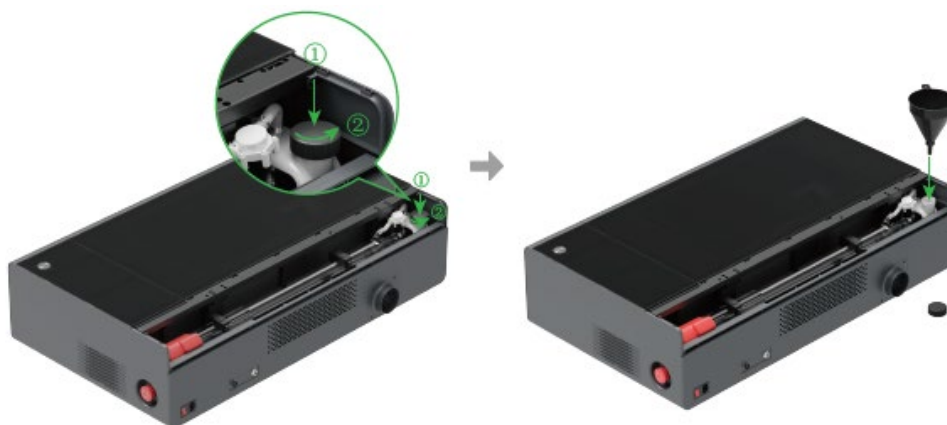
- あなたの地域 $>0^{\circ}\text{C}$ の年次低温

あなたの地域 ($^{\circ}\text{C}$) の年次最低 気温	濃度 (パーセ ント)	最初量		2 回目の量
		冷却剤 (ミリ リットル)	精製水 (ミリ リットル)	精製水 (ミリ リットル)
$T > 0$	0	0	1100	300

- 地域 $\leq 0^{\circ}\text{C}$ の年次低温

あなたの地域 ($^{\circ}\text{C}$) の年次最低気温	濃度 (パーセ ント)	最初量		2 回目の量
		冷却剤 (ミ リリット ル)	精製水 (ミリリ ットル)	精製水 (ミリ リットル)
$-10 \leq T \leq 0$	20	280	820	300
$-20 \leq T \leq -10$	35	490	610	300
$-30 \leq T \leq -20$	45	630	470	300
$-40 \leq T \leq -30$	50	700	400	300
$-50 \leq T \leq -40$	60	840	260	300

(2) 水タンクのキャップを開け、開口部に漏斗を挿入します

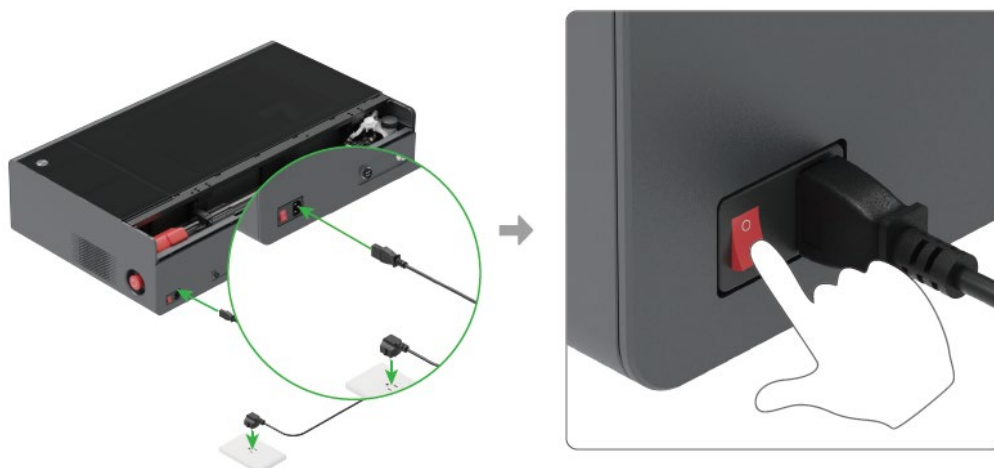


(3) 最初の充填を完了します

水タンクに冷却剤の必須の容積を注ぎ、次にゆっくり必須の浄化された水を注いで下さい。あふれることを避けるために満ちることの間に水位を観察して下さい。



(4) デバイスを電源に接続し、デバイスの電源を入れます

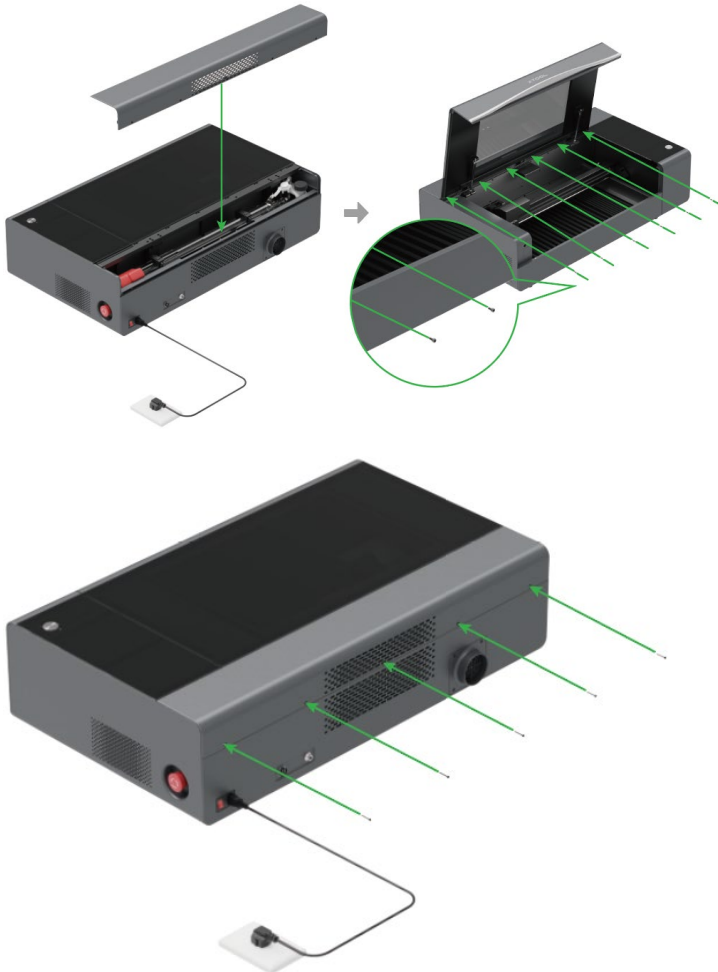


(5) 2 番目の充填を完了します

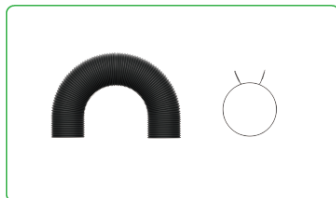
水タンクの水位が下がるのを 30 秒待ち、必要な精製水を注ぎ、水タンクのキャップを閉めます。オーバーフローを避けるために、充填中の水位を観察してください。



(6) リアカバーを機械に戻し、ネジを締めます



6. 排煙パイプを取付けて下さい



集塵機を購入した場合は、指示に従ってxTool P2に接続してください。



xTool P2 を使用する

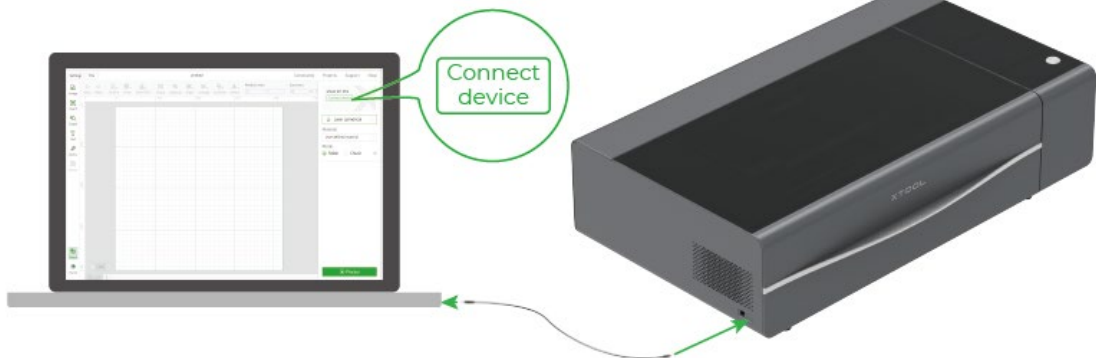
1. xTool Creative Space (XCS) をダウンロードしてインストールします



xTool Creative Space



2. xTool P2 をコンピュータに接続し、XCS に接続します



XCS を使用して xTool P2 を操作する方法については、makeblock.com/cn/docs/xtool-ip を参照してください。